

1 歴史文化の保存・活用

【主な取組】

(1) 文化財の保存・活用

● 文化財や民俗文化の保存・継承

- ・ 寺社仏閣に代表される文化財の保存修理や、神楽等地域の民俗芸能及び祭礼等の年中行事を継承する活動を支援することで、受け継がれてきた貴重な資源を守り、次世代につなげます。

● 文化財の指定と効果的な活用

- ・ 文化財保存活用地域計画に基づき、未指定文化財を含めた地域の文化財について、歴史民俗資料館での展示公開や市民センターでの歴史講座開催など、保存活用に計画的に取り組めます。
- ・ 歴史民俗資料館等に収蔵している資料や文化財を適切に保存するとともに、老朽化の進む施設の建て替えや機能の移転・集約など、再編整備を進めます。

● 文化財の現況把握

- ・ 冠遺跡群や宮島細工の製作用具及び製品など、地域で親しまれている文化財の調査を進め、その価値を広く発信します。



冠遺跡発掘調査の様子



宮島細工

【指標】

	指 標	現状値 (R 7年度)	目標値 (R 12年度)
(1)	新たに指定・登録された文化財の数	—	10 件
	現況把握した文化財の数	—	228 件

2 宮島の歴史や文化とその価値の継承

【主な取組】

(1) 宮島の歴史や文化とその価値の継承

● 「宮島の歴史」の編さん

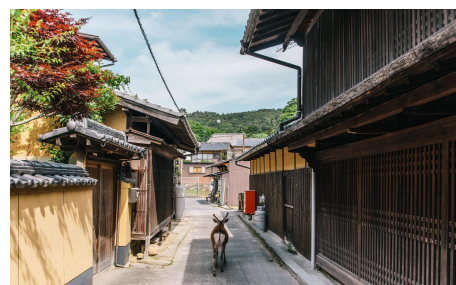
- ・ 有識者等で構成する編さん委員会等を組織し、大学やその他関係機関と連携して資料の調査を進め、「宮島の歴史」を編さんします。

● 「(仮称)宮島ミュージアム」の整備

- ・ 宮島の歴史文化と伝統工芸である宮島細工などの産業の歴史を正しく学び、将来に伝える役割を担う施設として、「(仮称)宮島ミュージアム」を整備することで、宮島の魅力を広く発信します。

● 宮島地域の歴史的町並みの保存

- ・ 宮島地域の歴史的町並みについて、*重要伝統的建造物群保存地区にふさわしい町並みづくりに向けた意識啓発活動を継続して取り組むとともに、景観指導や改修費補助等を行います。



宮島地域の歴史的町並み

● 伝統的建造物の保全・修理の推進

- ・ 伝統的建造物の保存・修理に関する補助制度を周知し、外観が現代的に改修された伝統的建造物等の所有者に対して修理・修景工事の実施を促します。
- ・ 修理工事に必要な痕跡調査や設計等のノウハウ、施工に関する伝統的技術の継承に向け、大学や伝統的建造物に関わる地元団体と連携し、研究や取組を推進します。

● 伝統的建造物を活用した公開施設の整備

- ・ 宮島の伝統的な町並みが色濃く残る町家通りに、宮島町家の特徴的な内部空間を体感できる公開施設を整備し、市民や来島者が理解を深める場を提供します。また、地元団体の活動等を通じて、伝統的な町並みの周知・普及を推進します。

【指標】

	指 標	現状値 (R 7 年度)	目標値 (R 12 年度)
(1)	修理が行われた伝統的建造物の割合	13.9%	25.0%
	宮島町伝統的建造物群保存地区を認知している市民の割合	40.6%	50.0%